

Monthly Confidential Report

(毎月1回20日発刊)

サマリー

月刊

電子写真総合情報

—MFP、光プリンター、レーザー/LED FAX、トナー、レジン、感光体、エンジン等を多角的に調査・分析するマーケティングレポート—

2023. 8



リコー (A3+/カラー) RICOH Pro C9500



京セラドキュメントソリューションズ (A4/カラー) TASKalfa MA3500ci



キヤノン (A3/カラー) imageRUNNER ADVANCE DX C3935F



米・ゼロックス (A4/カラー) VersaLink C415



日・中・米・欧の市場調査

株式会社 データ・サプライ

「その他情報」より抜粋

2. ISOT (文具・紙製品展) の出展状況

1) 珠海爱墨科技有限公司 (ZHUHAI ELMER TECHNOLOGY)

珠海爱墨科技有限公司は2013年に設立した中国ラベルプリンタメーカー。AIMOのブランド名で知られている。同社の2022年のラベルプリンタトータルの販売個数は、前年比で増加している。また、ラベル転写プリンタも販売している。



<小型のラベルプリンタ>

2) 武汉精臣智能科技有限公司 (Wuhan Jingchen)

武汉精臣智能科技有限公司は、2021年の年商は日本円で160カ国以上に出展している。



<重ね筋のプリンタ>

「実販情報」より抜粋

F-モノクロMFP (A3) - 東芝テック-3

東芝テックのローエンド (21~30ppm) A3モノクロMFPの実販情報である。2022年は、2021年比88.9%(マイナス)で推移している。

主な機種名	スピード (ppm)	販売エリア	2022年		
			20	21	22
eSTUDIO 2303/2306/2307/2308 eSTUDIO 2323/2329	23ppm (Mono)	日本 海外			
eSTUDIO2305/2308/2315 eSTUDIO 2323/2328/2615 eSTUDIO 2342/257	25ppm (Mono)	日本 海外			
eSTUDIO 2802/2803/2809 eSTUDIO 2822/2823/2823/2829 eSTUDIO 3008/3018/3028/3115 eSTUDIO 307	25ppm (Mono) 30ppm (Mono)	海外 海外			
合計					

<機種概要>

東芝テックの21~30ppmのA3までのラインを同一エンジンで販売開始。このシリーズの「Renovation」で、これからの「3領域をカバーしていく商品として、快適に使う為のモーションセンサ、高速なSSDの採用などが挙げられる。また、バイオマスプラスチックとして1W以下の省エネ性能を達成している。基本的なエンジン構成は共通とし、タッチパネルの採用も可能。自動引紙機能を実現。また、特にスキャンにマルチタスク機能、非定形サイズ対応など、様々なシーンでの使用をサポートに役立つ商品となっている。また、海外向けとして「e-STUDIO」シリーズもある。

<販売台数>

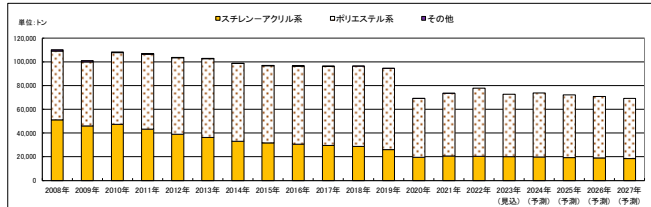
販売台数は、コロナ禍の2020年を達成、2022年は、機能強化も期待される。11.1%減の101,900台と推移すると思われる。

【特集1】「トナー用レジンの最新市場動向」より抜粋

2) 種類別生産量の推移 (2008年~2027年)

	単位:トン									
	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年
ステレン-アクリル系	51,110	45,950	47,500	43,250	38,900	36,450	33,110	31,680	30,730	29,700
対前年比	-	89.9	103.4	91.1	89.9	93.7	90.8	95.7	97.0	96.6
ポリエステル系	58,000	54,200	60,400	63,250	64,650	66,150	65,540	65,085	65,920	66,630
対前年比	-	93.4	111.4	104.7	102.2	102.3	99.1	99.3	101.3	101.1
その他	1,200	1,000	500	400	350	300	200	180	160	160
対前年比	-	83.3	50.0	80.0	87.5	85.7	66.7	90.0	88.9	100.0
合計	110,310	101,150	108,400	106,900	103,900	102,900	98,850	96,945	96,810	96,490
対前年比	-	91.7	107.2	98.6	97.2	99.0	96.1	98.1	99.9	99.7

	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年 (見込)	2024年 (予測)	2025年 (予測)	2026年 (予測)	2027年 (予測)
	ステレン-アクリル系	28,820	25,960	19,495	20,635	20,520	20,040	19,720	19,410	19,090
対前年比	97.0	90.1	75.1	105.8	99.4	97.7	98.4	98.4	98.4	97.6
ポリエステル系	67,680	68,530	49,660	52,830	57,300	52,600	54,200	52,950	51,700	50,700
対前年比	101.6	101.3	72.5	106.4	108.5	91.8	103.0	97.7	97.6	98.1
その他	70	50	15	15	0	0	0	0	0	0
対前年比	43.8	71.4	30.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	96,570	94,540	69,170	73,480	77,820	72,640	73,920	72,360	70,790	69,330
対前年比	100.1	97.9	73.2	106.2	105.9	93.3	101.8	97.9	97.8	97.9



日本メーカーの種類別レジンの生産比率の推移をみると、2008年時点ではポリエステル系レジンの全体の約53%にとどまっていたが、2022年実績においてはポリエステル系レジンの全体の約74%まで拡大している。

ステレン-アクリル系レジンの大幅な減少傾向は、純正メーカーがポリエステル系トナーに移行したことや、サードパーティ市場において中国やインドの低価格ステレン-アクリル系メーカーにシェアを奪われたことが主な要因である。

ポリエステル系レジンは、若干の浮き沈みはありながらも、基本的には右肩上がりの成長を遂げてきたが、2020年はコロナ影響で大幅な減少となった。その後生産量は回復したが、以前のレベルに戻るのには難しい状況である。

その他は、ポリエステル系レジンの少量生産されていたが、2021年をもって生産が終了した。

「その他情報」より抜粋

〇インク-Flint グループ 1

大手インクメーカーの Flint グループ（本社：ルクセンブルク）は 8 月 1 日、同社の枚葉印刷インクの全てを無鉛物油（ミネラルオイルフリー）としたことを発表した。持続可能なインクサプライヤーとしての評価を定着させるのが狙い。

同社は、環境に優しい原材料の使用増と包装材のリサイクル改善を目指す計画

のもと、「K+E プロセス」を採用することを決めた。これにより、印刷機において、原材料とエネルギーの削減による環境負荷の低減について見直しを行い、この発表に至ったとしている。

近年、鉛物油（ミネラルオイル）が前まわっている。Flint グループは、印刷機に鉛物油を 1% から 0.1% まで引き下げられている。

Flint グループは、印刷機に、リサイクル時に残留している。

ミネラルオイル規制のある製品が含まれる



Flint Group removes lead from Sheetfed in favour of sustain

「新製品及び消耗品情報」 【国内】<プロ/業務向け>より抜粋

<プロ/業務向け>

N-カラープロダクションプリンタ（A3+）-リコー 4

商品名	RICOH Pro C9500		
標準価格	41,220,000 円※/35,220,000 円 ※C9500 アップグレードライセンス装着時		
発売年月	2023 年 8 月 9 日		
出力サイズ	A3+		
スピード	C・M とも 135 枚/分(A4)※ C・M とも 115 枚/分(A4) ※C9500 アップグレードライセンス装着時		
複合状況	コピー	プリンタ	FAX
(※はオプション)	×		
目標販売台数 (国内)			



【位置付け】

新規	「R」 C9210 後継機
〇 後継	C9500 スピード
その他	採用、 40g/m ² 新開発
OEM 受	設定や で対応

【販売ターゲット】

ターゲット 商業印刷

【製品ラインアップと競合機】

機種名	
RICOH Pro C9500	※アップグレードライセンス
RICOH Pro C9500	
競合機	キヤノン 「ImagePRESS V135」 「ImagePRESS C1400」 「AccurioPress C1400」 「AccurioPress C1200」 富士アイコム BI 「Revoria Press PC11」

「新製品及び消耗品情報」 【国内】<オフィス向け>より抜粋

N-カラープリンタ/MFP (A4) -京セラドキュメントソリューションズ 1

商品名	ECOSYS PA3500ex/MA3500cif/ TASKalfa MA3500ei		
標準価格	オープン価格/560,000 円/700,000 円		
発売年月	2023 年 9 月上旬		
出力サイズ	A4		
スピード	カラー・モノクロとも 35 枚/分(A4)		
複合状況	コピー	プリンタ	FAX
(※はオプション)			スキヤナ
目標販売台数 (国内)	(※はオプション) 下表参照		
	(※はオプション) 1,500 台/年		



TASKalfa MA3500ei

【位置付け】

新規	今回の機種は 2018 年発売の「ECOSYS M6635cidn」及び 2020 年発売の「TASKalfa 352ei」の後継機。SFP モデルの「ECOSYS PA3500ex」と MFP モデルの「ECOSYS MA3500cifx/ TASKalfa MA3500ei」の 3
〇 後継	モデルをラインアップした。A3 カラー-MFP に搭載してきた低融点カプセルトナーを転用して新たに採用した他、新定着方式の面状ヒーター定着を採用するなど A4 カラー機の新世代エンジンとなる。
その他	
OEM 受	

【販売ターゲット】

ターゲット 一般オフィスのワークグループ向け。

【製品ラインアップと競合機】

※はオプション

機種名	発売日	価格 (万円)	出力スピード (枚/分)	解像度 (dpi)	メモリ (MB)	最大紙重 (枚)	ページコスト (円/枚)
ECOSYS PA3500ex	2023.9	オープン	C35/M35	1,200 相当※ 1,200 相当	1,024	710	377~9.02 577~11.4
競合機	キヤノン 「Satera LBP674C」	22.11	オープン	C33/M33	9,600 相当	1,000	477~18.2 577~23.5
富士アイコム BI 「ApeosPrint C3530」	23.1	20.3	C35/M35	1,200 2,400	4,000	2,860	377~13.2 577~16.1
OKI 「COREFID0 C650dnw」	20.10	17.8	C35/M35	1,200 1,200	1,000	970	377~12.1 577~12.9

2023年8月号目次

■ 特集 ■

特集1 トナー用レジンの最新市場動向	1
1. トナー用レジンの全体市場動向（全世界）	2
2. 日本のレジンメーカーの生産動向	5
3. 日本メーカーの個別動向	8
[1] 花王 [2] 三井化学 [3] 三洋化成工業	
[4] 三菱ケミカル [5] 藤倉化成 [6] DIC	
[7] 星光PMC [8] 日本カーバイド工業	
4. 海外メーカーの個別動向	11
特集2 決算	13
1. 全体	13
2. 各社	14
[1] キヤノン [2] リコー [3] 富士フイルムホールディングス	
[4] コニカミノルタ [5] セイコーエプソン [6] ブラザー工業	
[7] 京セラ [8] シャープ [9] 東芝テック [10] 沖電気工業	

■ 実販情報 ■

F-モノクロMFP (A3) - キヤノン - 6	21
(imageRUNNER 2206 他)	
F-モノクロMFP (A3) - HP P K - 4	22
(Laserjet M437 他)	
F-モノクロMFP (A3) - 東芝テック - 3	23
(e-STUDIO 2303 他)	
F-モノクロMFP (A3) - 富士フイルムビジネスイノベーション - 5	24
(Apeos 2150 他)	

■ 新製品及び消耗品情報 ■
〔国内〕
< オフィス向け >

N-カラーMFP (A3) - キヤノン - 5	25
(imageRUNNER ADVANCE DX C3935F/C3930F/C3926F)	
N-カラーMFP (A4) - キヤノン - 6	34
(imageRUNNER ADVANCE DX C359F)	
N-カラープリンタ/MFP (A4) - 京セラドキュメントソリューションズ - 1	40
(ECOSYS PA3500cx/MA3500cifix/TASKalfa MA3500ci)	
N-モノクロMFP (A4) - リコー - 3	50
(RICOH IM 460F/370F)	

 <プロ／業務向け>

N-カラープロダクションプリンタ (A3+) - リコー - 4	57
(RICOH Pro C9500)	

 [北米]

<オフィス向け>

N-カラープリンタ/MFP (A4) - 米・ゼロックス - 2	64
(Xerox C410/VersaLink C415)	

N-モノクロプリンタ/MFP (A4) - 米・ゼロックス - 3	70
(Xerox B410/VersaLink B415)	

N-モノクロMFP (A4) - 米・キヤノン - 5	76
(imageCLASS MF465dw/462dw)	

 [香港]

<オフィス向け>

N-モノクロプリンタ (A3) - 香港・キヤノン - 1	78
(imageCLASS LBP458x/456w)	

 ■ 環境情報 ■

E-リサイクルトナーカートリッジブラザー工業 - 1	80
(リサイクルトナーカートリッジがドイツの環境ラベル認証を取得)	

 ■ 生産情報 ■

P-トナー - キヤノン - 1	82
(トナー生産量・金額推移/「2023年版トナーマーケット総覧」より)	

P-トナー - リコー - 1	83
(トナー生産量・金額推移/「2023年版トナーマーケット総覧」より)	

P-ローラー - TDK - 1	84
(ローラー出荷本数・金額推移/「2023年版ローラー系部品マーケット総覧」より)	

P-ローラー - バンドー化学 - 1	85
(ローラー出荷本数・金額推移/「2023年版ローラー系部品マーケット総覧」より)	

 ■ その他情報 ■

O-クラウド - コニカミノルタ - 1	86
(クラウドに対応した「bizhub MFP」を発表)	

O-訴訟 - 京セラドキュメントソリューションズ - 1	88
(米国販売会社がニュージャージー州財務局長らを同州地区裁判所に提訴)	

O-戦略的提携 - コニカミノルタ/エプソン - 1	89
(コニカミノルタ米国販売会社がエプソン米国販売会社と戦略的提携を締結)	

O-インク - Flint グループ - 1	90
(枚葉印刷インクの全てを無鉛物油とすると発表)	

○ー3Dプリンターゼロックスー1	9 1
(ゼロックスが3Dプリンタ事業をADDiTECに売却)	
○ー展示会ーI S O T (文具・紙製品展)ー1	9 2
(東京ビッグサイトで開催された展示会の出展状況)	
○ー決算ーゼロックスー2	9 8
(2023年第2四半期決算を発表)	
○ー決算速報ーN i n e s t a rー1	1 0 1
(2023年上半期の業績予想を発表)	
○ー業界関連情報ー各社ー8	1 0 2
エプソンが「Epson Cloud Solution PORT」Ver.3.0を提供開始／リコーがデジタルスキルの技能見習い制度を開始／ブラザー工業がゲームプリンタ「GTX600SB」を新発売／理想科学工業の高速インクジェットプリンタが福岡市立の小中学校など全224校に314台一斉導入決定／京セラドキュメントソリューションズが字幕表示システム「Cotopat」を販売開始／シャープがカラー電子ペーパーディスプレイ『ePoster (イーポスター)』2機種を発売	

統計速報

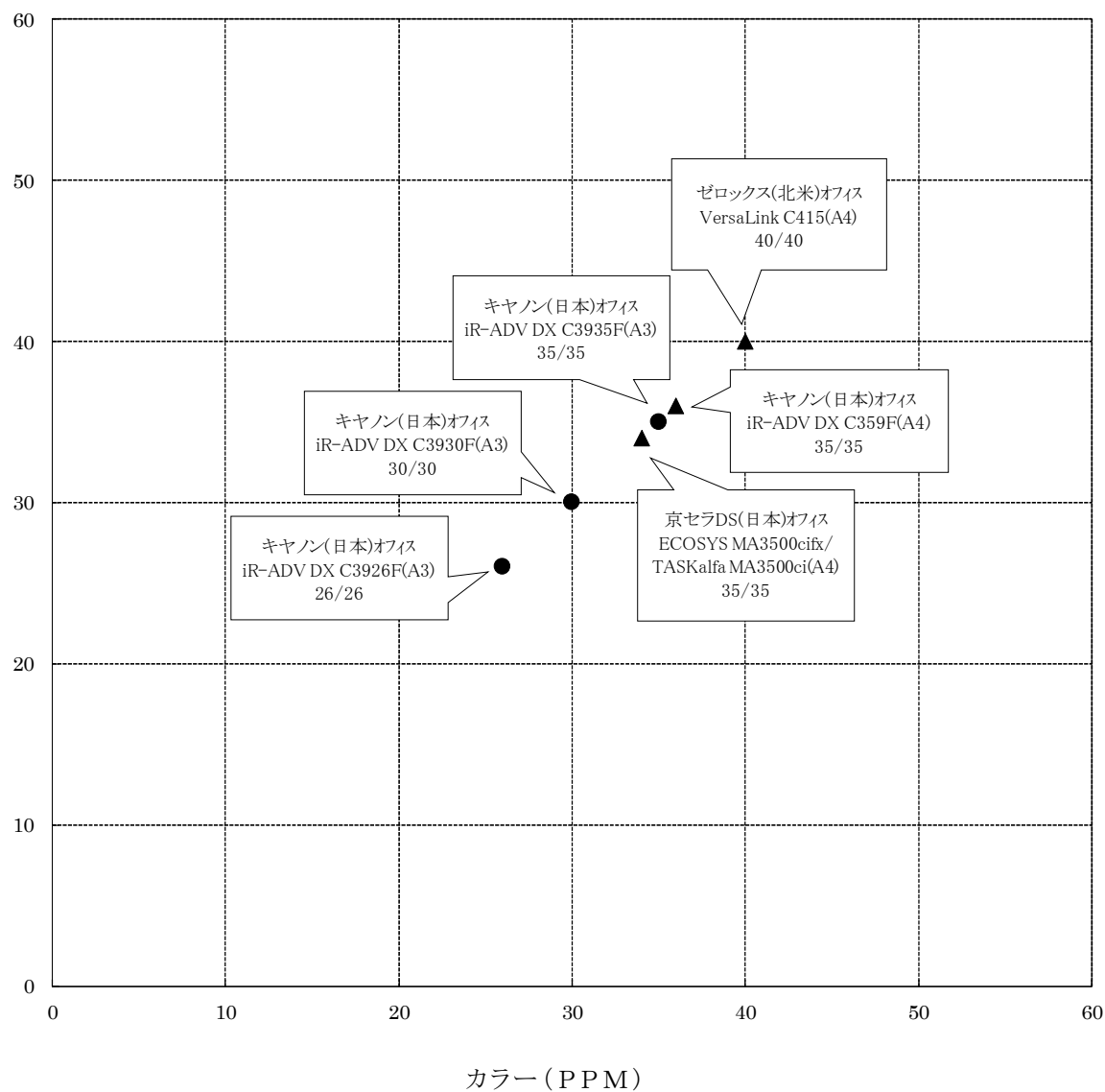
統計全体のあらし	1 1 3
複写機統計 (生産／受入の内訳／販売／月末在庫)	1 1 4
プリンタ統計 (生産)	1 1 8
事務用機器輸出統計	1 1 9
(ネットワーク対応 MFP／単機能機)	
事務用機器輸入統計	1 2 2
(ネットワーク対応 MFP／単機能機)	

2023. 8 Executive Summary

[今月の新製品]

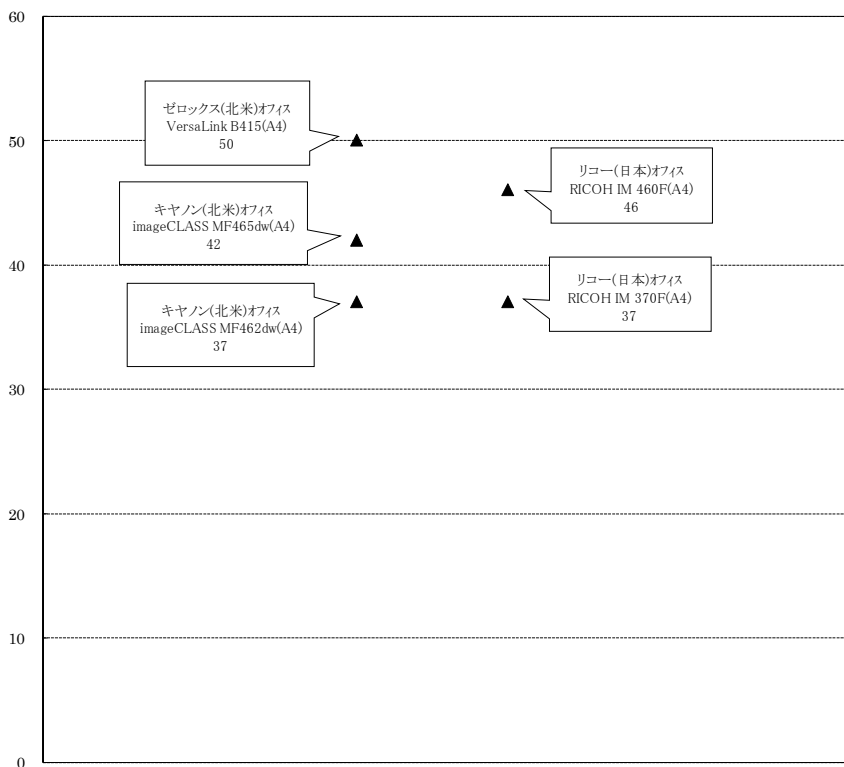
1. カラーMFP (A3・・・●、A4・・・▲)

モノクロ (PPM)



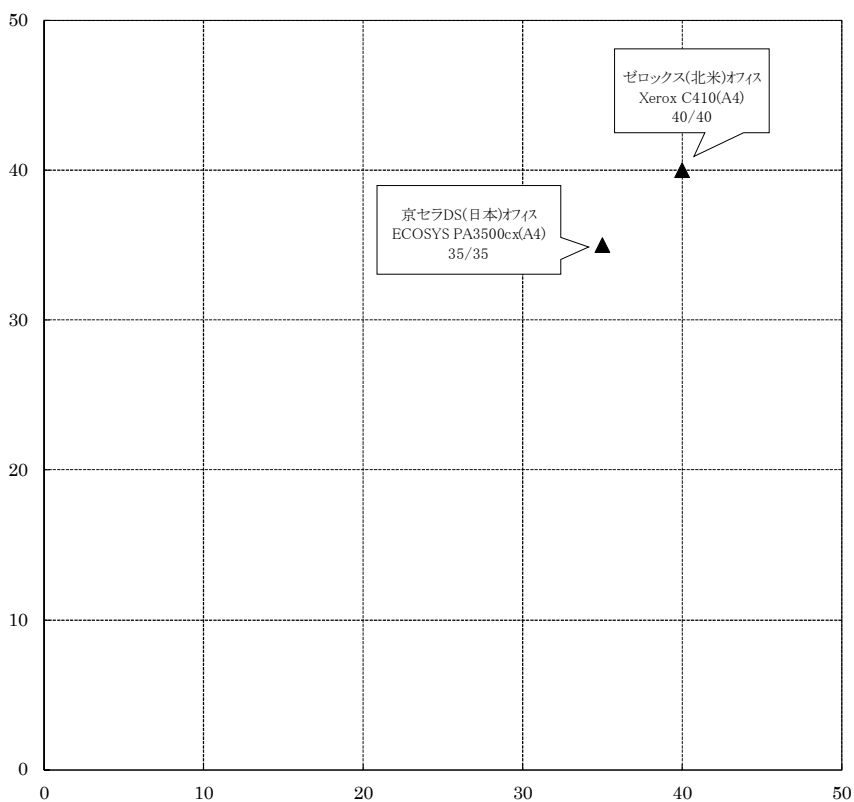
2. モノクロ MFP (A3・・・●、A4・・・▲)

モノクロ (PPM)



3. カラープリンタ (A3・・・●、A4・・・▲)

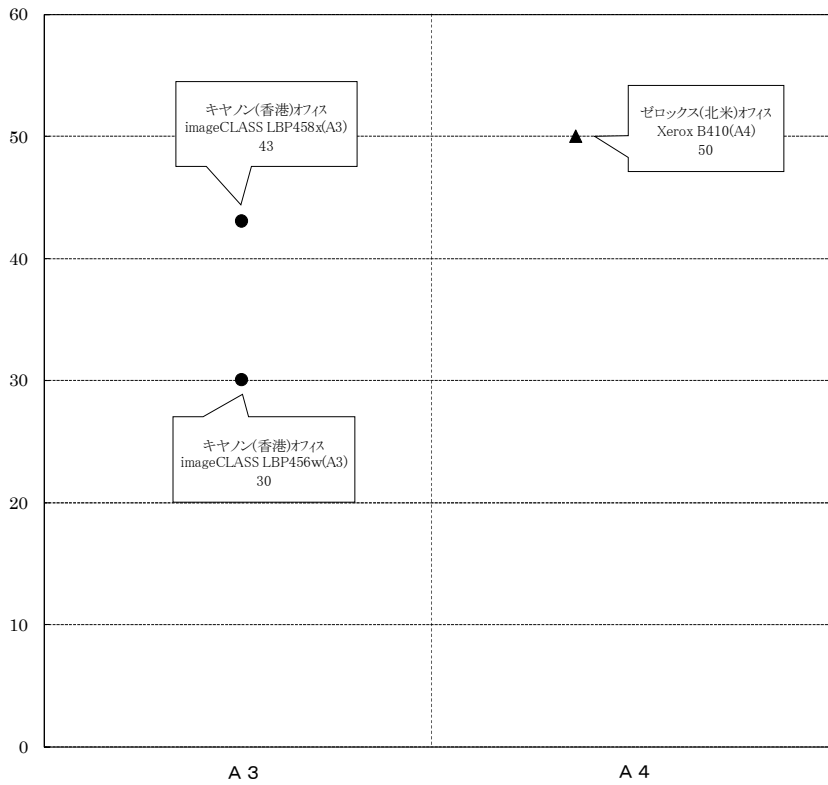
モノクロ (PPM)



カラー (PPM)

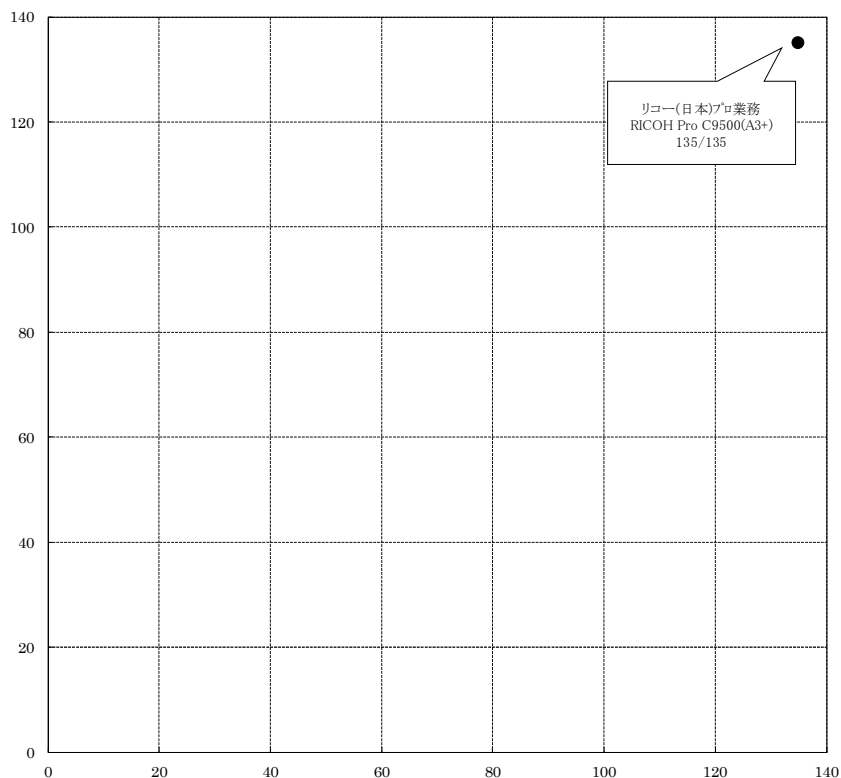
4. モノクロプリンタ (A3・・・●、A4・・・▲)

モノクロ (PPM)



5. カラープロダクションプリンタ (A3・A3+・・・●、A0・・・◇)

モノクロ (PPM)



月刊『電子写真総合情報』

「月刊電子写真総合情報」は、株式会社データ・サプライが1986年9月から刊行。電子写真製品に関する総合的なレポートです。複写機(MFP)、光プリンタ、プロダクションプリンタ等に関する機種別の実販情報、新製品情報(写真掲載)、トナー、レジン、感光体、エンジン部品等の消耗品情報、生産情報、流通情報、ビジネスショー情報、複写機、プリンタ、ファクシミリ、部品の輸出統計速報(財務省)、及び生産統計速報(経済産業省)等を毎月1回レポート。その他、特集記事として、ハードウェア及び消耗品、部品の国内外市場動向、海外への進出情報、国内外展示会情報、OEM情報等のテーマをその都度取り上げ、レポート。

※年会員様は調査テーマを希望できます。(但し、事前相談が必要)

◇毎月20日刊行 年間1,200~1,300頁

◇年会費 ¥770,000(消費税込) 月会費 ¥66,000(消費税込)

英文版 \$7,000(消費税別)
2014年11月号からスタート

特集一覧(毎月のホットな話題を10~15ページ程度にまとめてお届けします)	
2023.7	・ITMA 2023:同展示会に出展した主要メーカーの展示動向などをレポート。 ・複写機/プリンタ用部品(ローラー/ベルト/ブレード)の最新市場動向:ローラー/ベルト/ブレード系の機能部品市場を概観。
2023.6	・中国 Ninestar の企業分析:Ninestar の徹底分析を実施。レーザープリンタや互換消耗品の売上高や出荷数量推移をまとめたほか、部材の主要調達関係も整理している。 ・ITMA 2023(速報版):展示会の主要6社の出展状況を写真速報版で掲載。
2023.5	・Interpack 2023:ドイツでの同展示会に出展した主要メーカーの展示動向などをレポートする。現地取材は、弊社と提携関係にある i4 inkjet Ltd 社(本社:アイルランド)が実施。 ・決算:複写機・プリンタメーカー各社が発表した2022年度(キヤノンは2022年12月期)の決算と2023年度見通しを概括。
2023.4	・感光体市場:全世界の感光体市場を概観。感光体需要の頭打ちに加え、原材料価格やエネルギーコストも高止まりしており、今後は技術力だけではなくコスト力も含めた感光体メーカーとしての総合力がより重要となると考察。
2023.3	・レーザー/LEDプリンタの国内出荷動向と売れ筋機種ランキング:レーザー/LEDプリンタの国内市場の概要と、売れ筋機種の販売台数(2022年実績)を報告。
2023.2	・全世界の複写機・複合機(MFP)出荷動向:全世界及び地域別の出荷動向、カラー化の進展状況、サイズ別の出荷状況、主要メーカーの最新動向などを概説。 ・インクジェットヘッドの外販市場:インクジェットプリントヘッドの外販市場の最新動向を取り上げた。
2023.1	・レーザー/LEDプリンタの全世界出荷動向:同業界の状況をレポート。 ・プリンテッドエレクトロニクス・コンファレンス:プリンテッドエレクトロニクス市場の印刷方式を概観しながら、韓国、オランダ、フィンランドで開催された展示会を写真速報で紹介。
2022.12	・IGAS 2022:主要出展企業と出展状況等をレポート。 ・複合機・プリンタ業界における2022年の振り返りと2023年の展望:本誌で取り上げた2022年の重要ニュースについて、最新情報を追記していく形で振り返りつつ、2023年の業界を展望する。
2022.11	・決算:複写機・プリンタメーカー各社が発表した2022年4月~9月期(中間期※キヤノンは1~9月期)の決算を概括。 ・JIMTOF 2022:AM(Additive Manufacturing)エリアに出展した3Dプリンタ関連メーカーを中心にレポート。
2022.10	・Labelexpo Americas 2022:展示会に出展した主要メーカーの展示動向などをレポート。(現地取材は、弊社と提携関係にある i4 inkjet Ltd 社(本社:アイルランド)が実施)
2022.9	・トナー市場:複写機・レーザープリンタのトナーの最新市場動向を取り上げた。近年、市場全体が縮小に向かう中、事業売却・アウトソーシング等様々なトナーの今後の可能性をレポート。 ・サイン&ディスプレイショー 2022:9月1~3日に東京ビッグサイトで開催された展示会の出展状況をレポート。
2022.8	・産業用・商業用インクジェット市場:事務機メーカーのインクジェット技術による市場開拓の状況を取り上げた。 ・決算:複写機・プリンタメーカー各社が発表した2022年4月~6月期(第1四半期※キヤノンは第2四半期)の決算を概括。
2022.7	・中間転写ベルトの最新市場動向:複写機・レーザープリンタの基幹部品である中間転写ベルトの市場動向を取り上げた。 ・FESPA Global Print Expo 2022:インクジェット技術に焦点を当てた同展示会(ドイツ:ベルリンで開催)に出展した主要メーカーの展示動向などをレポート。
2022.6	・複写機/プリンタ用部品(ローラー/ベルト/ブレード)の最新市場動向:ローラー/ベルト/ブレード系の機能部品市場を概観。
2022.5	・感光体市場:全世界の感光体市場を概観。
2022.4	・レーザー/LEDプリンタの国内出荷動向と売れ筋機種ランキング:レーザー/LEDプリンタの国内市場の概要と、売れ筋機種の販売台数(2021年実績)を報告。 ・InPrint Munich 2022:3月15~17日にドイツのミュンヘンで開催された、主にインクジェット技術に焦点を当てた展示会 InPrint Munich 2022の主要メーカーの出展状況を報告。
2022.3	・ソリューションビジネスの現状:主要なメーカー(5社)の中期経営計画上の位置付けと実績、及び今後の方針を俯瞰し、ソリューションビジネスの課題を改めて検討する。
2022.2	・全世界のMFP(複写機・複合機)出荷動向:MFP(複写機・複合機)の最新出荷動向を取り上げた。全世界の出荷動向、カラー化の進展状況、A4MFP(複写機・複合機)の出荷状況、最新動向などを概略。
2022.1	・レーザー/LEDプリンタの全世界出荷動向:レーザー/LEDプリンタの全世界出荷動向を特集。 ・インクジェットヘッドの外販市場:インクジェットプリントヘッドの外販市場の最新動向を特集。
2021.12	・複合機・プリンタ業界における2021年の振り返りと2022年の展望:本誌で取り上げた2021年の重要ニュースについて、最新情報を追記していく形で振り返りながら、2022年の業界を展望する。
2021.11	・FESPA 2021:10月にオランダのアムステルダムでFESPA 2021(FESPA Global Print Expo 2021)が開催。同展示会に出展した主要メーカーの展示動向などをレポート。現地取材は、弊社と提携関係にある i4 inkjet Ltd 社(本社:アイルランド)が実施。
2021.10	・Remax2021:展示会に出展したアフターメーカー、ハードウェアメーカー全115社(予定も含む)の最新情報(設立年、会社所在地、出荷数量他)をレポート。 ・OGBS2021:Tシャツプリントなどの「ガジェットプリンタ」にフォーカスし、インクジェット方式の機器を始め、アイメックスが開発したトナー扱いの機器等をレポート。
2021.9	・トナー市場:複写機・レーザープリンタのトナーの最新市場動向を取り上げた。 ・中国プリンタ市場の最新動向:中国におけるプリンタ市場の最新動向に加え、中国現地メーカーの概要、また日本メーカーと中国メーカーの提携関係などを概説。
2021.8	・MIF(MFPメーカーのMIFの状況):2020年の主要MFP(複写機・複合機)・プリンタメーカーのMIFの状況をレポート。 ・決算:複写機・プリンタメーカー各社が発表した2021年4月~6月期(第1四半期※キヤノンは第2四半期)の決算を概括。

株式会社データ・サプライ刊行物案内／申込書

刊行日・価格の
変更があります

住所：〒110-0005 東京都台東区上野6-6-1 舶来堂ビル5F
TEL：03(3831)9201、FAX：03(3831)9204
E-mail：yamamoto@datasupply.jp、yoshida@datasupply.jp、hariu@datasupply.jp
ホームページ：http://www.datasupply.jp/

- 以下の枠内にご記入いただき、下表のご希望の調査資料に希望部数、金額をご記入ください。最短で翌日（部数、地域による）に到着するように発送いたします。
- 申込はメール、FAX、郵送のいずれでも可能です。申込と同時に現物と請求書を発送させていただきます。尚、発刊日前の申込につきましては、申込時に半金の請求をし、発刊日に残金（現物とも）の請求をさせていただきます。

申し込み日 2023年 月 日

御社名

御住所 〒

御電話番号

御担当部署

御担当者

※セット価格は日本語版+英語版

	①日本語版		②英語版		セット ①+②	部数	金額
	価格 (消費税別)	刊行日	価格 (消費税別)	刊行日	価格 (消費税別)		
《定期刊行物》							
* 「月刊電子写真総合情報」 一電子写真に関する総合的なレポート— (1986年～) 年間1,200～1,300頁	年会費：¥700,000 (PDF版) 月会費：¥60,000 (PDF版)	毎月 20日	\$7,000 (PDF版) \$600 (PDF版)	毎月末	¥800,000		
i4inkjet [Directions] (年6回発行、年300頁～) ※インクジェット関連の特許技術レポート	—	—	¥550,000～ (PDF版)	2021年 7/27～			
《2023年刊行予定物》							
* 2023年版[感光体マーケット総覧] (272頁) 『変化の時代に真価が問われる 感光体市場の総合分析』	¥500,000 (PDF版)	2/22	\$5,200 (PDF版)	4/21	¥700,000	日 英	
* 2023年版[ローラー系部品マーケット総覧] (385頁) 『価格上昇時代に突入した部品業界の総合分析』	¥400,000 (PDF版)	4/25	\$5,000 (PDF版)	注文対応		日 英	
* 2023年版[トナーマーケット総覧] (587頁) 『環境配慮技術で生き残るトナー業界の 将来性分析』	¥600,000 (PDF版)	6/27	\$6,000 (PDF版)	7/28 予定	¥700,000	日 英	
* 2023年版[中国市場(ハードウェア・消耗品)] 『中国企業の台頭により競争が激化する 中国市場の徹底分析』	¥300,000 (PDF版)	8/29 予定	—	—			
* 2023年版[インクジェット印刷マーケット総覧]	¥500,000 (PDF版)	10/下 予定	\$5,000 (PDF版)	12/中 予定	¥700,000	日 英	
* 2023年版[MFPマーケット総覧]	¥600,000 (PDF版)	12/下 予定	—	—			
《その他の刊行物》							
* 2020年版[MIFマーケット総覧] (501頁) 『オフィス向け電子写真製品の設置台数と トナー量に関する長期予測』	¥400,000	2020年 9/28	\$4,000 (PDF版)	2020年 12/23		日 英	
* 2020年版 [緊急レポート (コロナショックと業界大規模再編)] (240頁) 『業界再編とコロナショックに揺れる 事務機業界の地域別メーカー別分析』	¥300,000	2020年 4/24	\$3,000 (PDF版)	2020年 6/19		日 英	
* 2014年版[企業便覧シリーズ] (128頁) 『中国の機能性部品ローカル企業100社便覧』	¥150,000	2014年 9/29	\$1,500 (PDF版)	2014年 10/31		日 英	